

**民間企業の製品・技術の活用が期待される課題
(エチオピア)**

開発課題(*)	<p>【都市への急速な人口集中に伴う駐車場の不足】</p> <p>エチオピアでは、アディスアベバ市をはじめ都市部への急速な人口集中が起きている。首都アディスアベバ市の人口は現在約400万人とされているが、急速な都市化の進行により2030年には585万人に膨張すると試算されている。エチオピアの現在の車両登録台数は82.5万台で、うち7割程度が首都近郊と言われている。今後の首都の急速な人口増加に伴い車両流入量も増え、現時点でも問題（渋滞発生要因）となっている駐車場不足が一層深刻化すると予想される。一方、広い駐車場スペースを確保することは容易でないことから、立体駐車場の導入は大きな可能性があるものとする。</p> <p>実際、アディスアベバ市において、世銀プログラム等を利用して市内20カ所近くに立体駐車場を導入する計画が進められている。</p>
想定地域名(州・県名)	<p>首都アディスアベバ市</p> <p>現在の人口400万人→2030年には585万人に(約1.5倍)</p>
関連する公的機関名	<p>アディスアベバ市道路公社 : Addis Ababa City Roads Authority(AACRA) アディスアベバ市内道路の道路管理を担う。</p>
関連するODAプログラム・プロジェクト	<p>運輸交通・都市化対策プログラム 技術協力「アディスアベバ市道路維持管理能力向上プロジェクト(～2019)」で道路維持管理の技術移転を行っている。</p>
留意点	<p>特記なし</p>
備考	<p>特記なし</p>
活用が想定される製品・技術・ノウハウ(*)	<p>立体駐車場の建設、運用</p>
市場規模	

(*)は必須入力